交付申請書用チェックリスト

補助金交付申請書を提出される方は、事前にこのチェックリストで記入内容などに間違いがないかを確認してください。なお、記入方法については、交付申請書記入例をご覧ください。

関係書類の不足、申請書内の未記入や誤記入がある場合は受け付けませんのでご注意ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 確認事項 | ✔ |
| 補助金交付申請書は、紀北町指定の様式（様式第 1 号）を使用していますか。 | □ |
| 訂正箇所がある場合は、訂正印を押して訂正していますか。 　※修正液・修正テープは禁止 | □ |
| 申請内容 | 申請者住所 | 現住所が紀北町以外でも申請可能です。  | □ |
| 申請者氏名（フリガナ） | 申請者本人の氏名を記入しましたか。 | □ |
| １　設備の設置場所 | 記入しましたか。 | □ |
| ２ 設置区分 | 該当箇所にチェックを入れましたか。 | □ |
| ３ 補助対象設備の区分 | ・太陽電池モジュールの公称最大出力の合計を正しく記入しましたか。 ・蓄電池の定格容量を正しく記入しましたか。 ・蓄電池は環境共創イニシアチブの登録済製品であり、「蓄電池の仕様」を満たすものであることを確認しましたか。 ※太陽光発電設備の最大出力及び蓄電池の定格容量は仕様書 に記載の通り記入してください。 | □ |
| ４　総事業費 | 事業費の合計、対象設備ごとの内訳金額（税込み）を記入しましたか。 | □ |
| ５　補助対象事業費 | 事業費の合計、対象設備ごとの内訳金額（税抜き）は記入しましたか。 | □ |
| ６　補助金の申請金額 | ・申請金額の合計は５０万円を超えていませんか。・対象設備ごとの内訳金額（1,000円未満切捨て）は記入しましたか。 | □ |
| ７　事業着手（予定）年月日 | 事業の着手（予定）年月日は交付申請日よりも前の日でないことを確認しましたか。※必ず交付決定通知書を受領してから事業を開始する必要があります。 | □ |
| ８　事業完了（予定）年月日 | 事業の完了（予定）年月日は１月末日までの範囲内になっていますか。 | □ |
| ９　施工業者（予定） | 記入しましたか。 | □ |
| 補助対象設備は、増設または買替されるものではありませんか。 ※増設及び買替されるものは対象外となります。 | □ |
| 併用住宅の店舗部や、共同住宅で他の居住者との共用部且つ、当該設備で発電した電力が使用される ものではありませんか。  | □ |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 添 付 書 類 | 対象設備の見積書の写し | 見積書から総事業費の内訳の額が算出できますか。 | □ |
| 対象設備の設置場所 | 敷地図から設備の設置場所が確認できますか。 ※太陽光発電設備、蓄電池それぞれの場所が確認できるように、印等をつけて添付してください。 | □ |
| 付近の見取図 | 見取図から設備を設置する住宅が確認できますか。 | □ |
| 補助対象設備の仕様書（太陽光発電設備と蓄電 池の両方を申請の場合 は、それぞれの仕様が分かるカタログ等） | □ | メーカー名 | □ | 型式 | □ |
| □ | 最大出力（太陽光発電設備） | □ | 外観（太陽光発電設備はモジュール及びパワーコンディショナー） | □ |
| □ | 定格容量（蓄電池） | □ | 表紙と裏表紙 | □ |
| □ | 蓄電池が環境共創イニシアチブの登録製品であることを示す書類はありますか。 | □ |
| 委任状 | 申請を事務代行する場合は委任状が必要になります。 | □ |
| 誓約書 （申請者・施工業者） | 申請者・施工業者それぞれのものを添付していますか。 | □ |
| 対象設備で発電する電力の消費計画書 | 1．年間の①発電想定量、②自家消費想定量、③売電想定量（売電をする場合）が記載されていますか。 | □ |
| 2．発電想定量等を示す書類はありますか。  | □ |
| 3．発電電力の自家消費率は 30%以上ですか。 （自家消費量/発電量×100=自家消費割合）  | □ |
| 4．発電電力の自家消費率は小数点第二位以下を切り捨てた値に なっていますか。 | □ |
| 住民票の写し | 申3か月以内に取得した住民票または写しを添付してください。 | □ |
| 完納証明書 | 3か月以内に取得した証明書を添付してください。 | □ |